



kotona (コトナ) 家族カフェ

にじいろ

幼児期・学童期の子育てに忙しいご家族のみなさん、いっしょにお話しませんか？
「にじいろ」では、言葉の遅れが気になる・・・落ち着きがない・・・など、お子さんの発達でお悩みのご家族の方を対象にした、気軽にお話しできる場所です。

お子さんの持っている、世界に一つだけのカラーを個性として受け止め、それぞれの色をのびのびと育ててあげられたら素敵ですね。
どうぞお気軽にお越しくださいね♪

●開催日 毎週 (月～金)

●時間 10:00～12:00 14:00～16:00

●場所 行政サービス庁舎 1階
中能登町こども家庭センター

- 相談は1時間程度(無料)です
- 事前に電話でお申し込みください
- お子さんの参加も可能です
- 秘密は厳守いたします

相談窓口「kotona」についてご紹介♪

kotona (コトナ) はフィンランド語で「at home」の意味です。

コドモとオトナが合わさったような言葉のように共に支え合い、共に成長できたら素敵ですね。
また、子どもでもない、大人でもない思春期のお子さんにも寄り添っていききたい、そんな思いを込めました。

その子らしい成長、その人らしい子育て、家庭ごとの幸せを尊重しながら保護者の皆さんと一緒に見守っていただけたら嬉しいです。

I am OK. We are OK. All OK !!



中能登町こども家庭センター(中能登町役場 健康保険課)
予約 高島(子ども家庭支援員)まで
電話 (0767) 72-3932
(※現在、回線工事中のため開通までは72-3134)



「にじいろ。」

NO 43 歩 令和5年4月11日

こんにちは。子ども家庭支援員の高島です♪

今年はひと足早く満開を迎えた桜に癒されながら春を迎えました🌸そんな桜の下で、目立たないけれど可憐に咲く花々にも命を感じます。町全体が彩られ、普段見る景色も違って見えますね。

子育てをしていると、嬉しいことと同じくらい心配なことも成長と共に変化していきますよね。

今は、何かあればすぐにネットで調べることができるので便利な反面、その情報に縛られてしまうことも心配しています。検索すると“発達障害”という文字も出てきます。

我が子を大切に思うからこそ不安になる気持ち。同じ親として、とっってもわかります。

でも、発達障害の知識を得るよりも、その子を知る。その子の良いところや得意なことを知り、苦手なことにはどうしたら良いかを知ることの方が大切だと思うのです。

私達大人にも苦手なことはあって、例えば、物忘れが多い私は、買い物際にはメモをして出かけることで解決しているように。視力が弱い人が眼鏡をかけるように、その子に合った解決方法が必ずあると思うのです。それまで多くの子ども達と接してきましたが、ひとりひとりの個性はにじいろのようにカラフルで、可能性は無限大だということを子ども達が教えてくれました。私達大人が、そのままの子どもを受け入れ“大丈夫だよ”と伝えることで、子ども達の目は輝いています。不安が安心と自信に変わる様子をみてきました。こうしたらできた！と子ども達自身が思えることを大切にしていきたいです。“わたしがすき♪”“ぼくはだいじょうぶ！”は世界でひとつだけの自分色のおまもり。子ども達の笑顔がにじいろに輝きますように☆そして、いつか大人になった時に、自分に合った解決方法を見つけながら、自分を好きだと思える人生を歩んで欲しいと思うのです。

経験の少ない子ども達は、困った時に色々な方法でSOSを出しています。その様子を一番近くで見守るからこそ不安になりますよね。検索し、もしかしたら発達障害かも…と感じたり、お子さんの様子や成長が気になった時は、いつでもお電話してくださいね。お家の方の安心が子どもたちの安心に繋がると思うのです。

相談窓口“にじいろ”は、子ども達ひとりひとりの個性を受け止め、一緒に見守り、一緒に考えるお手伝いをさせていただけたら嬉しいです。

「kotona」では毎日頑張るみなさんを応援しています。いつでもいらしてくださいね。

今日もお付き合いくださりありがとうございます♪

